

K110

人と仕事のコスト意識を向上し、価値ある仕事を目指す！ 製造コストの低減を学ぶ！ 「製造現場の実践的なVE活動の進め方」



技能応用力
強化

開催日 平成30年 1月29日(月)～1月30日(火)
時間 9:30～16:15 (休憩45分)
研修期間 2日間
研修時間 12時間
受講料 12,960円(税込) / 1名様

業種		受講階層	
製造	●	若手社員	
卸・小売		中堅社員	●
情報通信		管理・監督者	●
サービス		経営者・経営幹部	

研修のねらい

VE (Value Engineering) とは、最少のコストで顧客の要求を確実に満たすために、経営資源を有効活用する問題解決手法であり、その特徴は、徹底した機能とコストの追求を前提にした機能的なアプローチにあります。
この研修（製造現場の実践的なVE活動の進め方）ではVEを正しく理解し、より効果的に活用するための知識と具体的なテクニックを習得します。

内容・カリキュラム

1日目

- | | |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 1 VE製造価値向上をさせる効果的な方法とは (VE: Value Engineering) | 5 機能定義
・機能とは
・機能を考える目的
・機能表現の方法
・機能定義の手順 |
| 2 VEの基本と製造VEの概要 | |
| 3 VE手法の進め方
・対象テーマ選定 | |
| 4 情報収集
・情報収集とは
・手順
・作業改善における情報収集とは | |

内容・カリキュラム

2日目

- | | |
|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 6 グループ演習 (工程別の作業手順に沿った機能定義、評価案の作成) | 9 改善提案の進め方
・提案書の作成
・提案の仕方 |
| 7 機能評価
・機能評価とは
・現在の作業時間分析
・作業の基準時間の設定 | 10 まとめ、質疑応答 |
| 8 改善策の作成
・ヒント発想
・アイデア評価
・全体構想化
・全体構想案の評価
・テストと検証 | |

K111

いろいろな視点からの定着化の方法を学ぶ 5S定着化研修



実行遂行力
強化

開催日 平成30年 2月2日(金)
時間 9:30～16:15 (休憩45分)
研修期間 1日間
研修時間 6時間
受講料 6,480円(税込) / 1名様

業種		受講階層	
製造・建設・運輸	●	若手社員	
卸・小売	●	中堅社員	●
情報通信	●	管理・監督者	●
サービス	●	経営者・経営幹部	

研修のねらい

- ・5S定着化の必要性と方法を知る
- ・定置管理のやり方を習得する
- ・いろいろな視点からの定着化の方法を学ぶ

内容・カリキュラム

- 1 定置管理の基本と実践方法
 - ・定置管理とは何か (整理整頓が出来ており、「見える化」で管理された状態)
 - ・物探しテストによる定置管理具合のチェック
 - ・定置管理の重要性を体験できる演習
- 2 清掃の定着化
 - ・清掃を作業と考えると良い
 - ・清掃にも方法や道具の改善が必要である
 - ・清掃の作業標準書を作成する
- 3 5Sパトロールによる定着化
 - ・誰が、いつ、どのように行うべきか
- 4 会社組織からの定着化方法
 - ・経営者がすべきこと
 - ・幹部と管理者がすべきこと
 - ・生産管理者がすべきこと
- 5 グループ討議